

寺尾第二地区 社会福祉協議会だより

NO.58

【発行】 2026年7月 寺尾第二地区社会福祉協議会 会長 宮野 昌夫



寺尾第二地区社会福祉協議会では、地域の8自治会・町内会をABCの3グループに分けて、年2回（春・秋）「生き生きお食事会」を開催しています。

春のお食事会では、民生委員児童委員、婦人部、保健活動推進員が心を込めて準備した温かいお食事を召し上がっていただきました。

お食事の前には、特色ある演奏をグループごとにお楽しみいただき、参加者からは「地域の方々とお話すると元気がでます」「毎回楽しみにしています」など、嬉しい声が寄せられました。

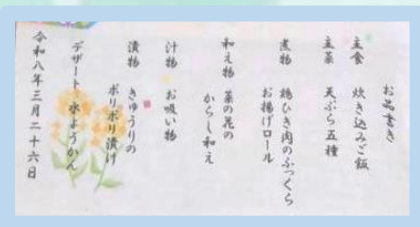
春の生き生きお食事会

B グループ

（馬場町第二・西部・南部）

3月26日（木）

馬場地域ケアプラザ



お琴演奏

澄んだ音色が響き渡り

日本の伝統を感じるひと時に♡



C グループ

（北寺尾・上の宮）

4月28日（火）

馬場地域ケアプラザ



フルート・オーボエ・ピアノ演奏

フルート、オーボエの優しい音色に

ピアノが加わり心地よい演奏に♡

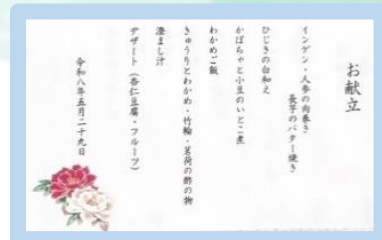


A グループ

（馬場町・馬場第一・荒立）

5月29日（金）

寺尾地区センター



ウクレレ演奏

柔らかな音色のウクレレが会場を包み

皆さま自然と笑顔に♡



福祉保健講座第一講

お楽しみ福祉大会

共催：寺尾地区センター

7月7日(火)、福祉保健講座第一講「お楽しみ福祉大会」が開催されました。渋谷治雄・鶴見区長のご挨拶に続き、岩田慶隆・区福祉保健センター長、助廣一則・区社会福祉協議会事務局長などご来賓の方々のご紹介があり、その後、『フレイル 防いで ふれあえる 寺二』(ふ ふ ふなてらに)と題して、岩田センター長による講演がありました。

講演後はリコーダー五重奏の演奏を堪能し、続いての“福引き”にわくわくドキドキ盛り上がりました。最後は全員で手話付の「セタさま」を歌い、会場がひとつになりました。



渋谷区長

フレイルとは・・・高齢期に身体と心の機能が低下し、将来介護が必要になる危険性が高くなる状態のこと



岩田福祉保健センター長

「**フレイル予防講座**」の中で、健康寿命を延ばすためには、フレイル状態の改善や予防の取り組み(**運動、口腔、栄養、社会参加**)を行うことが大切だとお話いただきました。

講話に加えて、足腰のマッサージ、転倒予防を意識しての座ってできる運動、オーラルフレイル予防のための**パタカラ早口言葉**(下記参照)に参加者の皆様と実際にやってみました。身体を使って楽しく学習できました。

まずは
ゆっくり1回
次に
早口で3回

パタカラ早口言葉

- ① 桜 たんぽぽ パンジー かすみ草
- ② 許可局からパトカー来た
- ③ 高らかに歌うパンダ ラララ
- ④ パラソルたたんで柿食う客
- ⑤ パパライオン肩手術中か



一緒に運動する参加者の皆さま

パタカラとは・・・この4文字を連続発音することで、口周りや舌の筋肉・喉を鍛える体操

“地区社協”ってなあに？！

寺尾第二地区は、馬場町、馬場第一、馬場町第二、馬場西部、馬場町南部、北寺尾、上の宮、荒立の8つの自治会・町内会で構成されています。

地区社会福祉協議会は、自治会・町内会の会長をはじめとし、民生委員・児童委員、婦人部、保健活動推進員、スポーツ推進委員、青少年指導員、地域の学校や公的施設、ボランティア、また、住民ひとりひとりで構成されています。

理事会は、自治会・町内会の会長、民生委員児童委員や各委員会の代表者、地域の学校代表者などで構成され、年間の事業計画・事業報告・予算・決算などを審議しています。

現在寺尾第二地区社会福祉協議会では、子どもたちの意見や要望を「地域と何ができる会？」で、丁寧に聞き取り、活動に反映しています。今後とも誰もが安心して暮らせる地域を目指して活動をしてまいります。



七夕に集う



リコーダーアンサンブル“RAT FIVE”の皆さまによる演奏は、木管楽器の五重奏の響きがとても心地よく、懐かしい曲や楽しいお話に会場中が惹きこまれました。

子どもの頃から慣れ親しんだリコーダーですが、実はとても繊細で、響き渡る音色にすっかり魅了されました。手のひらサイズのソプラニーノから1m以上のバスリコーダーまで、音域の違う何種類ものリコーダーを使い分けて、表情豊かな演奏を創り出していました。途中一緒に歌ったり手拍子したり、とても楽しいひと時でした。



“RAT FIVE”の由来は全員ねずみ年生まれ 🐭



涼しげなブルーの衣装で
ステージ装飾にピッタリ♪



毎回恒例の福引きでは、特別賞、せせらぎ賞、七夕賞等、全員に必ず何か当たります。

担当スタッフが皆さまの
笑顔を思い浮かべて賞品を
選びました。喜んでいただけ
たでしょうか？



何番が引き当てられるかドキドキ・・・💖



締めくくりは今年も手話付きの合唱「七夕さま」

🚗 今年も移動支援に取り組みました 🚗

おとしより、鶴見区社会福祉協議会と(株)東宝タクシー様のご協力により、会場まで足を運ぶのが困難な高齢者をご自宅から会場まで移動支援を行っています。あらかじめルートを決め、タクシーには民生委員が同乗し、乗車・降車のお手伝いをしています。今年は23名の方のご利用があり、感謝の言葉を多くいただいています。



民生委員、運転手さんに見守られて...

つながり活動連絡会議(つな連)で地域の絆を強めよう！

横浜市では、災害時の要援護の対象者にダイレクトメールを送付し、その中で趣旨に同意された方の名簿を民生委員に提供していました。東日本大震災以降、「一人でも多くの尊い命を守る」との観点から、区役所と各自治会・町内会で契約をかわし、地域で見守る方法(情報共有方式)を進めています。

寺尾第二地区では、令和4年に全8自治会・町内会がその情報共有方式に賛同し、取り組みをしています。また、『つながり活動連絡会議』を年1回開催し、それぞれの取り組みを発表したり DIG 訓練、クロスロードなど防災に関する研修をしたり、更に充実した活動にできるよう努めています。

令和6年から、推進母体を寺尾第二地区社協が担い、より主体的な会にしています。今後とも共助の体制を整えていきます。



賛助会員 募集中

鶴見区 & 寺尾第二地区社会福祉協議会の活動にご賛同下さる方に賛助会員になっていただき、一口1,000円の会費をご協力いただいています。寺尾第二地区での令和7年度実績は323,000円でした。その中の55%が寺尾第二地区社協へ還元され、残りの45%が鶴見区社協の事業費として使われます。会員の皆さまからお預かりした会費は重要な財源となります。地域福祉のために、大切に活用させていただきます。

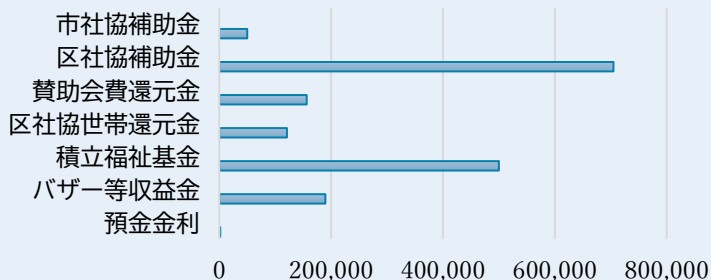
皆様のご協力をよろしくお願い致します

地区社会福祉協議会の財源はどこから？

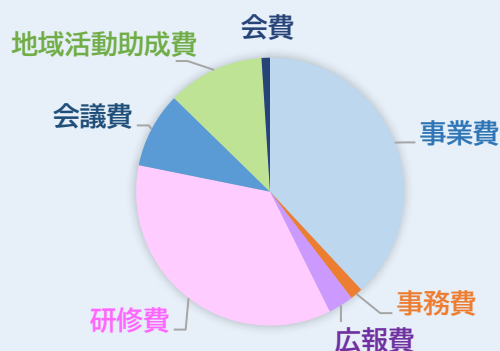
市社協からの交付金、区社協からの世帯会費還元金（15円×世帯数）、共同募金還元金（実績の15%）、区推進事業の上乗せ助成金、また、趣旨に賛同してくださった賛助会員さんからの会費の55%還元金があります。その他に独自財源として、2年に1度開催するせせらぎ祭りの売り上げなどがあります。

収入は、主に地域にお住まいの様々な方を理解し、繋がりを深めるための“居場所づくり”や“障がいの理解講座”“認知症理解講座”などの研修に使われています。

寺尾第二地区社協令和7年度決算



寺尾第二地区社協令和8年度予算



福祉保健講座第二講

予告

老いも若きも健康づくり

日時 10月31日(土)10:00~11:45

場所 寺尾地区センター 体育室

内容 I部 健康づくり講座

馬場地域ケアプラザ保健師 鶴岡 彩弥さん

II部 和太鼓演奏 虎響の皆さま

どなたでも参加できます♪ 詳しくはポスターをご覧ください！

